

令和 2 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	18
--------	----

担当課	福祉課		担当課長	稲永 みき		
事業担当者	藤 涼香		一次評価者	阿部 哲也		
事業区分	継続事業		事務事業評価の履歴	有		
事務事業名	保育所運営事業					
予算科目	3 款 2 項 4 目					
予算事業名	児童福祉施設運営費					
総合計画での位置づけ(施策名)	安心な子育て環境をつくる					
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	子ども・子育て支援法、児童福祉法、久山町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例					
事業の対象	就労等により家庭保育ができず、保護者の申請により保育所での保育が必要と町が認定した子ども。					
事業の目的	乳幼児の保護者が仕事や病気・出産介護などの理由で、家庭で子どもの保育ができない場合に、保護者に代わって保育を行い、子どもを心身ともに健やかに育てながら子育て家庭を支援する。					
実施期間	開始年度	平成	17	年度から		
	終了年度	令和		年度まで		
事業の内容	家庭で保育ができず、保育所での保育を必要とする保護者からの申込みにより、0歳から就学前までの乳幼児を保育の必要性の高い順に入所を決定し、町立ひさやま保育園杜の郷において保育を行う。 社会福祉法人に運営を委託している。					
目的達成の指標(成果指標)	保育内容満足度(%)					
	区分年度	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4年度
	目標	%	98	98	100	100
	実績	%	92	96		
指標設定の考え方	町内に1園しかない認可保育所において保育内容に対する満足度を把握することで、研鑽し園と共有のうえ次年度への見直しを図る。					
計画時の懸案事項	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、保護者への園内の立ち入りを禁止(制限)したり、行事内容の変更を余儀なくされ、今まで通りの保育ができなくなる可能性が高いことから、保護者の保育内容満足度は低下する可能性がある。					
計画時の懸案事項への対応	新型コロナウイルス感染症の拡大防止を徹底しつつ、保育の質を維持するために、情勢を鑑みながら例年以上に密接に園とやり取りを行っていく。 また、人間同士の接触機会の削減や、保育の質の向上を図るためにICTの導入も検討していく。					

PLAN(計画)

No.2

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 16,222 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算	4 年度予算	
事務量	① 人工数	0.37	0.8	0.8	0.8
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,179	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	2,919	6,121	5,743	5,743
事業費	直接事業費	167,144	148,882	254,937	254,937
	人件費	2,919	6,121	5,743	5,743
	合計	170,063	155,003	260,680	260,680
財源内訳	国庫支出金	2615	3079	32196	32196
	県支出金	2306	2632	15867	15867
	地方債				
	その他	30000	16350	22626	22626
	一般財源	135,142	132,942	189,991	189,991
	合計	170,063	155,003	260,680	260,680

事業費計画

(千円)

区分/年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
目標	167,144	148,882	254,937	254,937	254,937
実績	135,063	148,882			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
4月1日付入所児童数	人	125	125	125	190
		126	123	123	
4月1日付待機児童数	人	0	0	0	0
		21	28	8	
年度末入所児童数	人	140	140	210	210
		137	135		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 16,222 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	1 年度決算	2 年度予算	2 年度決算	3 年度予算	
事務量	① 人工数	0.37	0.8	0.8	0.8
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,652	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	2,919	6,121	6,121	5,743
事業費	直接事業費	135,063	148,882	148,882	254,937
	人件費	2,919	6,121	6,121	5,743
	合計	137,982	155,003	155,003	260,680
財源内訳	国庫支出金	2615	3079	3079	32196
	県支出金	2306	2632	2632	15867
	地方債	0	0	0	0
	その他	28,764	16,350	16,350	22,626
	一般財源	104,297	132,942	132,942	189,991
	合計	137,982	155,003	155,003	260,680

実施備忘録

--

CHECK(評価)

No.3

自己評価	評価者	藤 涼香
------	-----	------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ← 小 1 ↓

質問	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？ <input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。 <input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。 <input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。 <input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5 5 5 5	A
2. 町が実施する必要があるか？ <input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。 <input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。 <input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	2 2 2	D
3. 実施内容は適切か？		
①有効性 <input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。 <input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。 <input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	5 5 5	A
②効率性 <input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。 <input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。 <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	5 5 5	A
③公平性・透明性 <input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。) <input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。 <input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4 4 5	A

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの	C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了		<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

待機児童が発生している現状や、毎月、新規の保育園入所申込みや問い合わせがあることから、町民の保育ニーズは十分にあり、令和2年度も本事業における必要性はきわめて高いと考える。
 また、懸念していた保育園利用者の保育内容満足度に関しても、子どもの保育園での様子が気軽に見れなくなったことや、園行事の中止を残念に思う声はあったものの、代替え行事を行うなどの有効的な運営により、96%という高い評価を得ることができた。しかし、国の政策によって女性の社会進出が促進され、保育ニーズが増加したことや、保育所運営単価の増により、事業費の増が著しく公立扱いである現在の公設民営という運営方法では一般財源の負担が大きいいため、今後は完全民営化の必要性について協議をする可能性があると考えている。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

令和元年度に比べ、令和2年度末の待機児童数は減少しているものの、依然として待機児童は発生している状態である。令和3年7月からは認可保育所を1園新設する予定であるため、受け皿整備による解消を見込んでいるが、近年は出生や転入も多く、今後も保育ニーズは高いと予想されることから、引きつづき課題として対策を検討していく必要があると考える。
 また、令和3年度からは初めて複数の園を管理していくことになるため、園との情報共有や連携に関して効率的な方法を考えていく必要があるとあり、利用者の満足度においても格差が出ることのないよう管理や指導をしていく必要があると考える。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	阿部 哲也
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？		
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	5	A
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	5	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	5	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	2	D
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	2	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	2	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	2	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	A
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	5	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	5	A
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	5	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	5	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	A
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	5	

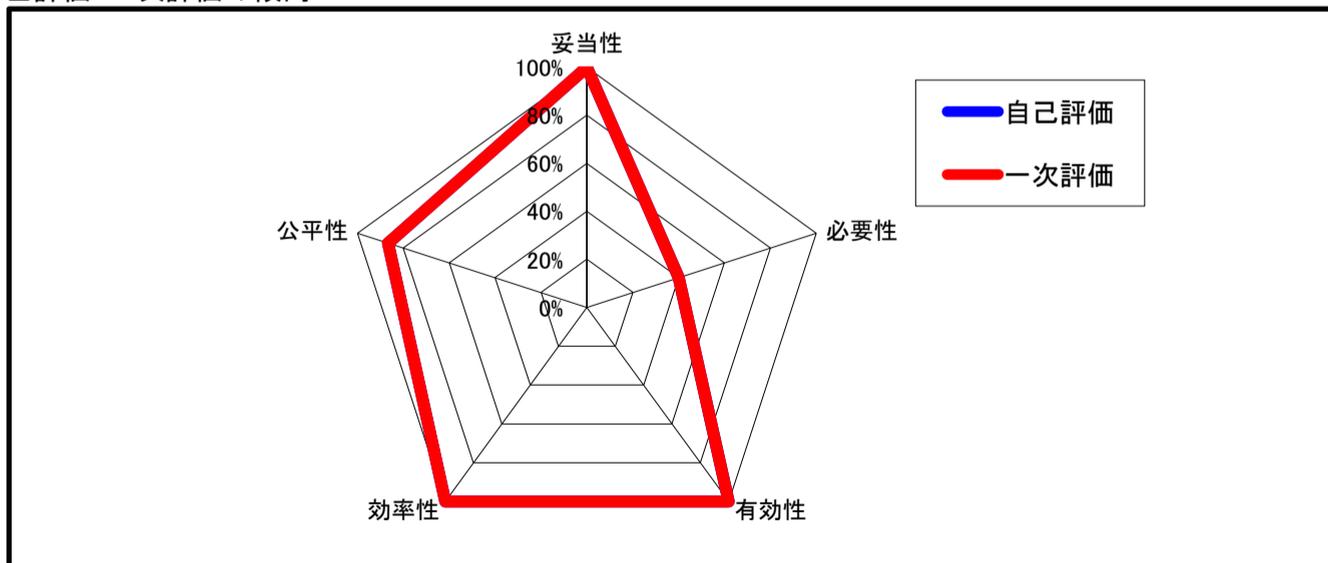
今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)	
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)	
<input type="checkbox"/> C見直し	
<input type="checkbox"/> D廃止	
<input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

町民の保育ニーズは高く、待機児童が発生している状況である。また、毎年保育所利用者に満足度調査を行っているが評価は高い。
現在、町に認可保育所は一つで公設民営の形で運営しているが完全民営化についても今後の検討事項とする必要があると考える。令和3年度に認可保育所が1園新設予定のため、引き続き園との情報共有を密に行いバランス等も考慮しながら、指導等を行っていく必要がある。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

二次評価

評価者

稲永 みき

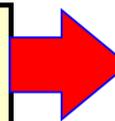
- A以下の点について良好と評価し、コストを拡充し更なる事業推進を図る。

- B計画どおり、現状のまま事業を継続する。

保護者の保育内容満足度も高く、運営状況は良好であるとする。今後も連携を密にし、新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じ、保育所運営を支援していく必要がある。

- C事業継続と判断するが、以下の課題を解決するため計画の見直しを行う。

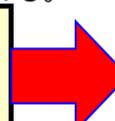
- D事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。



外部評価委員会
で評価する。
月 日
開催予定

- E事業の目的を達成し、事業完了したと判断する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。



一次評価をやり
直し、
月 日
までに提出すること。

評価終了
 外部評価へ

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

外部評価

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
--	---

評価		外部評価委員の意見

経営者会議

経営者評価	町長
-------	----

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
--	---

評価		経営者会議の結果

令和 4 年度予算要求事項(今後の取り組み)	